

「**みんなで協力！ 集団感染（クラスター）・濃厚接触を起こさない為に**」

① 登校前

- 朝の健康観察・検温チェックの徹底（同居家族も含めて発熱・風邪症状のある場合は登校しない）
休む場合は学校に連絡させて、その後の対応について確認する。

② 登校時

- スクールバス利用時は、窓を開け車内換気の協力・ソーシャルディスタンス確保・マスク着用（会話は控える）
※スクールバス内の密回避のため、可能な限り、自家用車での送迎に協力してもらう。
- 徒歩で登校の時もマスク無しの会話を控える。（熱中症等の恐れが無ければマスク着用）

③ 教室入室前

- 必ずマスクを着用し、健康観察シートの提出（未検温の生徒は検温実施）し、手指消毒を行う。

④ 授業中

- 原則、（正しい）マスク着用とし、可能な限り2m（最低1m以上）の身体的距離を確保する。
- ペアやグループ活動をする際には、必ずマスクを着用し、可能な限り1m以上の距離を保つ。
- 室内の換気を行う。（対角に2カ所 → 4カ所）適切に冷房や扇風機を活用する。
- 体育の実技等の際、熱中症のリスクを避けるため適切にマスクを外す。その際も適切な距離を保ち会話を控える。集合時等はマスクを着用する。

⑤ 休み時間

- 1時間ごとの手洗いが望ましい。2校時・3校時終了後の休み時間に放送等で呼びかけを行い、それぞれ男子・女子が手洗いまたは手指消毒を行う。（手洗い場等の密を避けるための提案）
- 大声での会話は控え、適切なマスク着用を行う。
- ハンカチ（タオル）やマイボトルを持参し、各自で感染リスクを避ける行動をとるよう努力する。（飛沫飛散防止！ ◆何故、リスクが減るのかを考えて、家庭でも話し合ってみよう）

⑥ 給食（マスクを外す飲食の場面で感染リスクが高まる）

- 給食当番は先に手洗いまたは手指消毒を行い、必ずマスク着用をして当番活動に取り組む。
- 食事前の手洗い、手指消毒や室内外の空気の入替えを行う。（通常の換気よりも窓を開ける）
- 適切な距離を保ち、会話を控え「黙食」を行う。飲食以外はマスクを着用する。

⑦ 清掃・歯磨きタイム・昼休み時間

- 特に気持ちが緩みがちな時間です。誰かに言われてではなく、一人ひとりが感染症対策を意識し、感染リスクが高い活動を控えるなど適切に行動する。
- 歯磨きを行う時は、飛沫飛散の割合が高いため、適切な距離をとる。また、休憩終了間際には日直による手洗い場等の消毒を実施する。（※昨年度に決定・実施をしていたが、現在行っていない）

⑧ 部活動や放課後の活動

- 自分たちで決めた感染症対策マニュアルに従い、更衣やミーティングも含め徹底した対策をとる。
- 管理する先生がいる状況で活動する。適切な距離確保や換気、マスク着用など対策を講じた上で実施。

⑨ 下校時

- スクールバス利用者・徒歩での下校ともに登校時と同じように、帰宅するまで対策を意識する。
- 電話待ちや迎え待ちの時間帯に保健室前の密を避けるため、マスク着用し適切な距離と行動をとる。
◇公衆電話利用：ポイントに合わせて並び、電話利用前の手指消毒と必要に応じ受話器の消毒を行う。
◇迎え待ち：適切な距離を保って（同一方向の）ベンチやイスに座り、密にならない。

大切なことは

ウイルスを
持ち込まない・持ち込ませない

ウイルスに
感染しない・感染させない



学校での感染



家庭内感染



兄弟姉妹の
学校での感染

家族の職場
等での感染

